

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372101390
事業所名	グループホーム「かみさの家」

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
	町内行事、学区行事に積極的に参加している。 地域での買い物にはホームのネーム入り籠や上着着用の利用者への協力を依頼している。 近くの喫茶店では、帰りは送ってもらえるなどの協力もある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組(外部評価項目:3)	評価
	地域包括支援センター職員、学区福祉委員長、総代(2町)、介護相談員、家族会代表等、常に町内の有力者が参加し、課題解決に向けホームと協働している。 地域の一人暮らしの方に、回覧板で案内して、「お抹茶会」に招こうとの提案もある。	○
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
	運営推進会議への行政(包括含め)参加や介護相談員の受け入れ等により、ホームの状況は行政にも理解されている。 施設長は併設の特養施設の施設長も兼務することから、役所担当者からの信頼も厚い。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等の意見の反映(外部評価項目:6)	評価
	家族会が年3回開催されており、高い出席率である。職員が席を外し、家族だけで話し合う場を設けており、改善点などは家族会・運営推進会議に報告している。 家族との話し合いの機会を作るのではなく、機会ある毎に意見交換を行っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。